国際ロータリー「新長期計画」とは

◆国際ロータリー（RI）での流れ	千歳ロータリークラブ
2002～03 年度長期計画委員会発足 2004～05 年度規定審議会において議決 2007 年 6 月　RI 理事会において具体的な実践目標である「7 つの優先事項」を承認 2009 年 11 月　2010～13 年までの**「新長期計画」**が RI 理事会で承認（2010 年 7 月 1 日発効） 新しい活動の焦点は、**「将来へ向けてもっと大きな夢を持とう」**と、**クラブ**や地区**の活性化と柔軟性を持つこ**とが強調された。 　新長期計画は重点項目 3 つのグループに分け、具体的な活動目標が示され、　クラブの活動を柔軟に進展することに期待ができるとされている。 2010 年 11 月　RI 理事会は、RI 長期計画の優先項目と目標を強化するための提案を行った。（「友」2011/1 横組み 30 頁）	2010 年 1 月 28 日　佐々木年度第 1 回理事会 「佐々木年度の新しい試み」を提案 『**7　会長・直前会長・会長エレクトの三者が、連携して長期のクラブ目標を立てる。**』 と発表

◆ロータリアンやクラブが希望する「社会に強い影響を与えるプロジェクト」	
（2009年6月～8月、ロータリアン14,000人（回答4,300人35%） 外部調査18,000人） ⑴　ポリオ撲滅　39% ⑵　清潔な水の供給　13% ⑶　青少年を対象にした教育・識字　12% ⑷　貧困・飢餓の緩和　8% ⑸　平和活動強化　8% ⑹　焦点があてられた奉仕機会の提供　8% ⑺　健康向上・疾患予防　4% ⑻　HIV/AIDSの撲滅抑制　2% ⑼　その他（災害、環境、シェルターボックスなど）　2% ⑽　マラリア撲滅　2% ⑾　こどもの死亡率低下　2%	**【千歳クラブのこれまでの活動】** ◆ポリオ撲滅のための支援 ◆恵まれない子どもに学用品等の支援 ◆恵まれない子どもに各種支援活動 ◆スリランカに自転車を寄贈 ◆CO_2削減のための緑化活動 ◆スリランカに医療用ベッド寄贈 ◆乳がん撲滅啓発「ピンクリボン運動」支援募金 ◆被災地への義援金・経済的支援

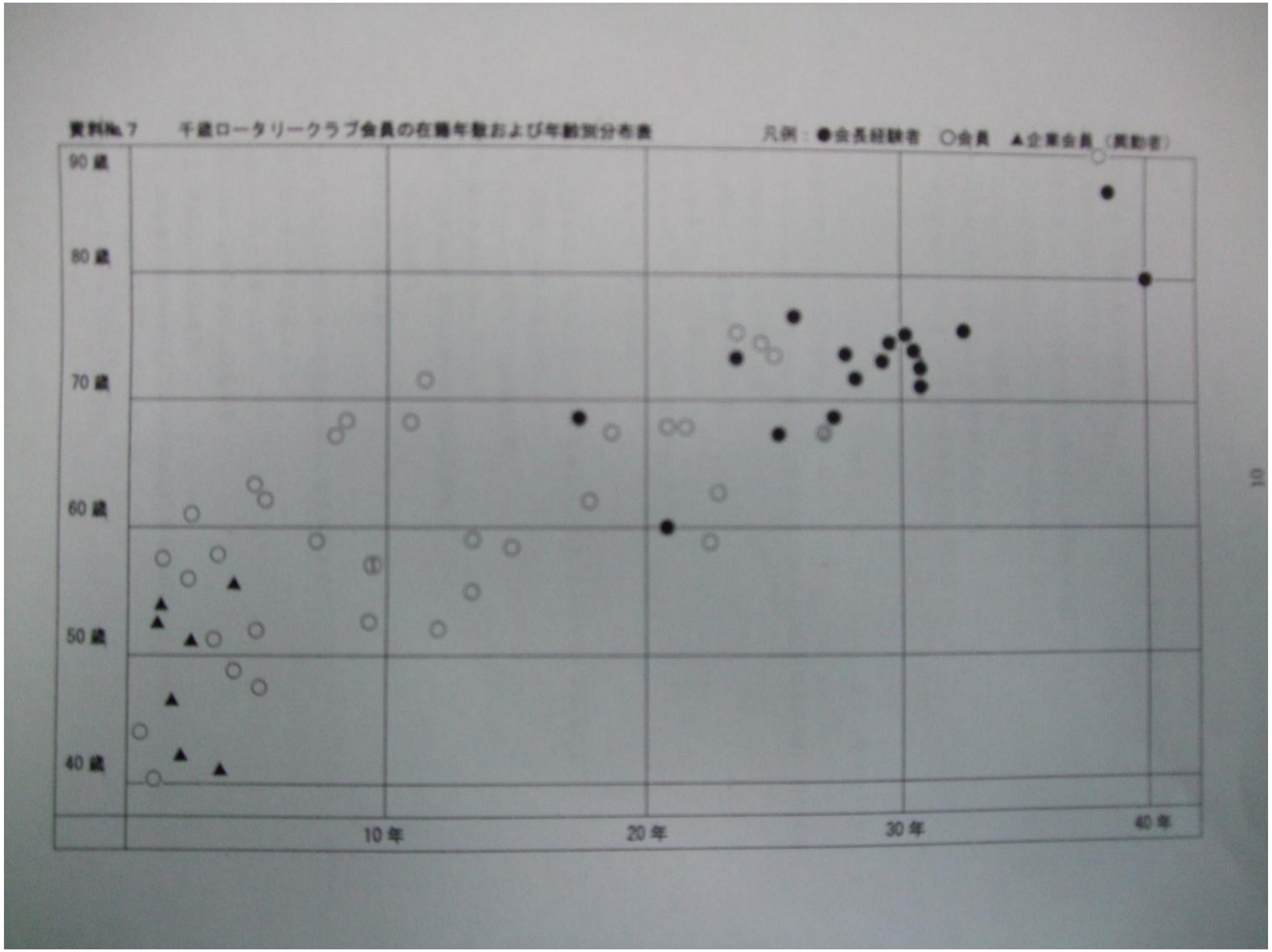
◆新しい 2010～13 年度の「7 つの優先項目」(2007 年 6 月 RI 理事会承認)	RI・2010 年 9 月理事会（抜粋）
⑴ ポリオを撲滅する。 ⑵ ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める。 ⑶ 他者に奉仕するロータリーの力の増大を図る。 ⑷ 量的にも質的のも会員組織を世界的に拡大する。 ⑸ ロータリー独自の職業奉仕への取り組みを強調する。 ⑹ ロータリー組織内の指導的才能を最大限に活用し、育成する。 ⑺ 組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために、長期計画の手順を完全に実施する。	◇2011～12 年度から少なくとも 3 年間は、広報補助費 400 万ドルを配分 ◇2012～13 年度から新しいロータリー年次賞「新設賞」を創設（従来の「会長賞」） ◇RI 長期計画の「ビジョン声明」に代わり、「ロータリーとは何か」「ロータリーとは何をするのか」を分かりやすく、「ロータリーの本質」とする。 ◆ **「ロータリーは、例会出席を重視する文化」**から**「参加を重視する文化」**に今後 10 年間で「文化の革新性」にと転換する。

◆クラブのサポート強化	
⑴ クラブの刷新性と柔軟性を育てる。 ⑵ 四大奉仕全部門における調和のとれた活動を行う。 ⑶ 多様性の増進をする。 ⑷ 会員の勧誘と維持を改善する。 ⑸ リーダーを育成する。 ⑹ ロータリーを進展させる。 ⑺ クラブと地区における長期計画の立案を奨励する。	

◆人道的奉仕の重点化傾向	
⑴　ポリオの撲滅 ⑵　以下の分野における奉仕の持続性を高める。 ・青少年と青年のプログラム ・ロータリー財団の 6 つの重点分野 ⑶　他組織との協力関係を拡大する。 ⑷　地元や海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する。	
◆公共イメージと認知度の向上	
⑴　イメージとブランド認知を調和させる。 ⑵　行動を主体とした奉仕を PR する。 ⑶　中核となる価値観を推進する。 ⑷　職業奉仕の理想を強調する。 ⑸ クラブにおけるネットワークつくり機会ならびにクラブ独自の活動について周知・奨励する。	**以上（出典：「友」2010 年 1 月号　横組み 24 頁）**
◆効果的なロータリークラブを維持・向上させるためには	
1　長期目標及びこれを支える年次目標を策定する。 2　定期的にクラブ協議会を招集する。 3　クラブの活動や親睦に全てのクラブ会員を参加させる。 4　連絡伝達（コミュニケーション）の円滑な方法を維持する。 5　指導力の持続性を確保する。 6　定期的かつ首尾一貫した研修を提供する。	（出典：RI 第 2650 地区　大和高田 RC 研修資料から抜粋）

千歳ロータリークラブ長期計画プロジェクト（案）		
プロジェクト名・担当委員会	長　期　計　画　内　容	備　　　考
第１会員増強・退会防止プロジェクト 担当：会員増強委員会	クラブの存廃は会員の「質を高め、量を増す、活性化を図る」ことにある。当クラブは、確実に減少傾向への道を歩んでいることに歯止めをかけるために新たな会員の獲得活動を強化が喫緊の課題である。 1 「ロータリークラブに何を期待するか」を調査 2 未充填職業の調査と若い会員の確保に視点を置いた活動 3 「会員増強：いわゆる『五人組活動』」の具体的展開方策 4 会員による候補適格者の推薦と広報活動の実施	**「7 つの優先項目」** ⑷量的にも質的のも会員組織を世界的に拡大する。
第２「ロータリーの森林（もり）８０年」プロジェクト （緑化活動全体を含む） 担当：環境保全委員会・千歳ロータリークラブ分収造林組合	80 年計画で「分収造林づくり」を通じて、国土緑化と環境保全の大切さを次代に引き継いでいこうと、1992（平成 4）年 5 月 17 日、「ロータリーの森林（もり）」を造成した。 80 年事業（1992～2070 年）として、確実な事業としてするためにクラブとして行かに取る組むべきか。 1 事業内容と将来展望 2 分収造林組合とクラブとの関係 3 今後の事業展開と次世代に継承すべき問題 ※2011 年は「国際森林年」	**「7 つの優先項目」** ⑶他者に奉仕するロータリーの力の増大を図る。

第３「四つのテスト」啓発プロジェクト 担当：職業奉仕委員会	ロータリーの金看板は「職業奉仕」であり、職業人としてのロータリアンの心得の「四つのテスト」をロータリアン以外の一般の職業人に理解してもらうための啓発活動を展開する。 ◇「四つのテスト」の額を寄贈 ☞1971（昭和 46）年 5 月 17 日、ロータリーの理解を深めるために「四つのテスト」の額を千歳市・ＪＲ千歳駅（旧国鉄・千歳駅）・千歳保健所・千歳高校・千歳商工会議所に寄贈	**「7 つの優先項目」** ⑸ロータリー独自の職業奉仕への取り組みを強調する。 ◆公共イメージと認知度の向上 ⑷職業奉仕の理想を強調する。
第４　人道的奉仕プロジェクト 担当：社会奉仕委員会	**全地球的に求められている人道的支援は、**恵まれない地域・人への援助活動、ポリオの撲滅、清潔な水の供給、環境問題などに期待が寄せられている。 我がクラブの活動拠点である千歳市を中心に**地域社会がクラブに求められている人道的支援活動を展開する。** 1 地域社会において期待する人道的支援の調査 2 クラブとして過去に実施した人道的支援活動の振り返り。 3 今後の取り組み方針 ※「2010‘ピンクリボン運動チャリティーゴルフコンペ」 近時、女性の 16 人に一人が乳がんに罹り、社会的な問題となっている。乳がん撲滅のための啓発活動を支援するための「**ピンクリボン運動**」への支援として開催した。	**「7 つの優先項目」** ⑶他者に奉仕するロータリーの力の増大を図る。 ◇ポリオ・プラス街頭募金活動・チャリティパーティー ☞1989 年 1 月 19 日第例会（平成元号初の例会）でポリオ・プラス基金造成報告 **総額　526,654 円** ◇1991 年 4 月　地区年次大会 「ポリオキャンペーン賞」を受賞



会員在籍年数と年齢別分布図